

比較的軽い事故、国の税制改正に伴う町条例

# 湯沢高原リフト改修等工事



**問** 修繕費は日本ケーブルの出した数値そのままか。

**答** 設計書の金額からリフト建設の申請関係手数料約100万円を減額してもらった。

**問** H23年3月22日、再契約を判断するときの資料には、トリプルリフト整備で8300万円であったのが、今回2億7300万円にもなっている。一年前予定になかった搬器も63台全て交換になっているが、その必要性和金額の妥当性は。

**答** 当初そうだったが、その後ケーブルが精査した中で、必要性の説明を受けて決めた。

**問** 運営会社（SRSS）の親会社（日本ケーブル）が元請をするところ、不信感があり、その親会社との信頼関係と言う説明では説得力が無い。きちっとした説明ができる様にして頂きたい。

**答** これからは日本ケーブルに来てもらって、説明していただくようにしたい。

**問** 課長の答弁だけでなく、町長の見解を伺いたい。

**答** 安心、安全が第一と思っているが、今までの経過、過程で指摘されることがあり、今後そういう事の無いようにしたいと思えますので、是非進ませてください。

## 厚生福祉常任委員会 5月31日

委員長 佐藤 守正

案件

1、国民健康保険について  
保険税を6%ほどアップする予定だったが、23年度会計の繰越金が6528万円となり、予想以上の見込みになったため据置となった。

主な質疑

**問** 繰越金が大幅に出ることになった要因を示してほしい。

**答** 国保税の収納率が93%まで上がりそうである事。

国庫金支出金が予定以上に多かった事。医療給付金費が予定より2278万円も少なくて済んだ事。

## 総務文教常任委員会 5月31日

委員長 今村 定一

案件

1、平成23年度町税の収納状況について  
2、平成24年度湯沢町生涯学習計画と文化振興について

**答** 徴収率は95.5%、0.5%増現在数値95.8%、対比0.4%増最大の要因は、固定資産税の徴収率の数値が上がった事。

3、統合文教施設整備の進捗状況について

**問** 東口活性化を考える会より児童館の報告書が示されていますが。

4、公民館・歴史民俗資料館の指定管理者について  
5、管外視察について

**答** 報告書内容も承知しているが、児童館は民俗資料館に併設する考えに変わりは無い。

主な質疑

**問** 収納率を上げている要因はなにか。

**問** 文教施設の作業行程については、予定通りと考えていいか。

**答** 実施設計が出来ました。